



## 荒屋団地夏まつり

### 第41回納涼盆踊り大会は8月19日(土)に開催 YOSAKOIソーラン日本海 葵「舞龍神」の皆さんが再び勢揃い!

町会恒例の納涼盆踊り大会も、今年で41回目を迎えることとなります。これもひとえに皆様方のご支援とご協力の積み重ねがあって、町会の伝統的な行事として定着しておりますが、今年も例年に劣らない盆踊りを開催できることに深く感謝いたしております。

盆踊り大会の詳細につきましては別途チラシでご案内しますが、イベントでは第38回に特別参加していただき大好評を得ました“YOSAKOIソーラン日本海”葵「舞龍神」の皆さんによる迫力ある演舞を再び繰り広げて本大会を盛り上げたいと考えております。

当日、会場(児童公園)周辺の方々には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のうえご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、踊りの練習日を下記のとおり設定しておりますので、多くの皆さん方のご参加をお待ちしております。

また、練習日当日に踊り手さんの浴衣を配付しますが、詳細については別紙2を参照してください。

#### 記

練習日 8月17日、18日の2日間  
場 所 町会集会所一階  
時間帯 午後7時から8時30分まで(子供会)  
午後8時から9時30分まで(一般)  
講 師 中山綾子先生

## 2 夏の地域安全活動にご協力ください

### 国道8号線交差点付近での追突事故、車上狙いや自転車盗が増えています

最近、全国各地に幼児を狙った凶悪犯罪が多発し、県内でも地域住民を不安に陥れる物騒な事件が発生しています。

校下では、この半年(1月~6月)空き巣や忍び込み等の侵入盗は大幅に減少しておりますが、車上狙いや自転車盗が増加しています。

これから本格的な暑さに向かう折、家も開放的になり、青少年の夜遊びも多くなります。

犯罪を未然に防止するため、防犯委員等による夜間パトロール等も実施していきませんが、皆さん方も拳動不審者や車を発見した場合は、できるだけ早く交番(千木交番 257-1386)へ通報するようご協力ください。

## 3 ちゃりんこ・わんわんパトロール隊の隊員募集に53名の皆さんが応募されました ご協力に感謝し、早期の活動開始に向け鋭意準備を進めています

7月3日付、ちゃりんこ・わんわんパトロール隊の立ち上げと隊員募集について回覧をした結果、

5 3名にのぼる多数の応募をいただくことができました。役員一同深く感謝を申し上げます。

このことにつき去る7月28日、千坂公民館で開催された防犯委員会研修会において、当町会の自主防犯組織立ち上げの準備取組み状況や経過について報告し、また、この機会に助成金交付について要請したところ、残念ながら現時点での資金的援助は困難である旨の返答がありました。

引き続き、来年度に金沢市当局等にも要請をしていきたいと考えています。

現在、腕章・自転車ステッカーの製作についてメーカーと単価の折衝中ですが、製品が届き次第、隊員応募の皆さんに配付と同時に防犯パトロールを開始していただき、荒屋団地内の犯罪防止に努めたいと考えていますのでよろしくご協力をお願いいたします。なお、隊員の新規申込みは随時受け付けておりますので、一人でも多くパトロール隊に参加されますようお願いいたします。

#### 4 荒屋団地ネットサークルの立ち上げと会員募集の結果について

7月10日付け回覧文書で会員募集の結果、新たに7名の方が応募され、総勢24名の会員で発足することができました。

パソコン講習会受講者の全員の方が会員になられ、パソコン購入やインターネット接続について検討中の方もおられますが、近い将来、会員全員が情報交換に参加される見込みです。

ネットサークルの目的は地域住民のコミュニティ機能を果たすことと、これから加速度的に増える高齢者世帯のサポートに役立つことにあります。

メールのできる方であれば随時会員に加入できますので、事務局（中屋）までお申し出下さい。

#### 5 住宅火災警報器設置等についての説明会に参加していただきありがとうございました

7月30日(日)午後7時30分より、集会所で開催しました住宅火災警報器設置等についての説明会に、購入者のほか数名の方が参加され、新たに2名の方が購入申込みをされました。今後は、条例の趣旨が浸透するに従って購入者が急増する見込みとなっており、警報器の部品であるリチウム乾電池が品薄のため価格が急騰すると予測されています。

購入ご希望の方があれば引き続き町会が斡旋しますので、お早めに（8月20日まで）担当ブロック長までお申し込み下さい。なお、お急ぎの方は1個の在庫がありますのでお申し出下さい。

#### 6 ごみステーション看板の補修取り替えについて

7月初旬、強風のため13班用水ごみ置き場の看板が損壊しました。現場調査したところ、鋼製支柱と看板の溶接箇所が腐食して強度不足となって強風に煽られ倒壊したものと判明しました。

修復方法について検討しましたが、基礎が看板のサイズの割には小さ過ぎるため、強風による飛散で大事故の発生要因となることも考えられることから、大型看板は撤去することとし、金沢市配付の看板を取り付けるにとどめました。これと併せて、南小公園の大型看板は構造上の問題が無かったのでそのまま残し、金沢市配付の看板を取り替えしました。これらの補修にあたり、高林製作所様の全面的なご協力をいただきました。ありがとうございました。

#### 7 ごみステーションの掃除当番について

上記6項のごみステーションのほか、当町会区域には燃やすごみのステーションが児童公園等の数カ所に設けられております。この場所の掃除当番は、利用する区域で当番割を決めて各々準備と後片付けを行っています。最近、この当番をさもやったような素振りをして平然と次の人に用具を渡す人を見受けられます。本人は誰にも見られていないと思っているようですが、見ている人がいるので

す！

現認した人が本人に言いづらい場合は、町会が成り代わり厳重に注意することとします。

皆さん、社会的義務はきちんと果たしましょう！

## 8 町費の集金方法の見直しについて

町費の集金にあたり各班長さんから、集金業務について改善を求められるようになりました。

この問題については、以前から共働き世帯が増えつつあるのに伴い顕在化してきましたが、最近になって特に何回足を運んでも留守といったケースが目立つようになってきています。

また、集金担当班長さんそのものについても、休日出勤のケースがあり、集金業務がますます困難に輪をかける状態が生じております。

こうしたことから、役員会で対応策を検討した結果、集金業務の負担軽減による効率化と会計処理の合理化を図るため、町費は6ヶ月一括払い又は1年一括払いのいずれかを選択していただくこととしましたので、町会運営の円滑な執行のために是非とも皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、実施については来年度1月からとしますのでご周知下さい。

## 9 道路の緊急補修と市道幹線道路の補修要請について

7月18日まで降り続いた豪雨により、金市町交差点付近の歩道の一部が陥没しました。19日に現場調査を行い、通学路であることから写真を添付して金沢市道路管理課に早急に補修するよう要請したところ、翌日から補修工事が着手され数日の間をもって完了しました。

またこれとは別に、市道幹線道路の南小公園付近から柳瀬川にかけての区間の、舗装のひび割れや凹凸が少しづつ大きくなり、これが原因で重量車両の走行により家屋の振動が極めて激しくなってきたため、沿線住民から改善の要望が出されました。

このことについて、金市団地町会長と協議したところ、金市団地町会が独自で金沢市に改善措置を申し入れ、既に立ち会い調査を行った旨の報告を受けました。

近く対応策がなされることと思われまますので、しばらくの間ご辛抱下さい。

## 10 皆さん、社会問題を考えてみましょう

本年度の町会活動の基本目標は「失われたコミュニケーションの回復」を柱として諸施策を展開してまいりました。当町会が高齢化については先駆的な地域の一つとなっています。これから先、その問題点が徐々に浮上してくることが考えられます。

荒屋団地ネットサークルの立ち上げはその対応策の一つであります。高齢者ほどパソコンが必要と訴え、パソコン講習会を実施したところです。これからメールを通じ井戸端会議の復活を目指しているところです。

さて今回は、最近「孤独死」が増えていると新聞やテレビで報道されていることから、これに関する記事を転載しますので社会問題の現実を考えてみてください。

1. 千葉県松戸市にある常盤平団地。3年前、その一室で死後3か月経った男性の遺体が見つかった。男性は当時50歳。病気で職を失ったあと家族と別居し、一人で暮らしていた。

いま、全国各地の団地では、誰にも看取られずに亡くなる、いわゆる"孤独死"が相次いでいる。常

盤平団地でもこの3年間で21人が孤独死した。その半数が40代、50代そして60代前半までの比較的若い世代の男性だった。社会や家族とのつながりを失った人たちが、老後を迎える前に、亡くなっているのだ。

総世帯数5,300戸を抱える常盤平団地は、昭和35年、全国のニュータウンの先駆けとして誕生した。ダイニングキッチンや洋式トイレなど、最新の設備を備えた団地は、当時"夢の住まい"として入居希望者が殺到した。

しかし団地は変貌してしまった。高齢化が進み、住民は年々減少。単身での入居も認められるようになり、独り身の男性などが、数多く移り住むようになった。

長年支え合ってきた古くからの住民は、地域の絆を取り戻し、"孤独死"を防ぐために動き始めた。

番組では、団地に去年できた「孤独死予防センター」にカメラを据えて"孤独死"の実情を追い、団地に凝縮された日本の現実を見つめる。

番組：NHKスペシャルHPより

2. 高齢化が進む中、都市生活の孤独は危機的な状況だ。東京都内では二〇〇四年度に都営住宅などで孤独死した人が四百十人もあった。「無関心社会」を一刻も早く変えなければならない。

### 孤独死多発

東京では毎日一人以上、誰にもみとられず亡くなっていることになる。八割近くは六十五歳以上という。都営住宅と都市再生機構の賃貸住宅だけでこの数字だから、民間の小さなアパートを含めたらもっと多いはずだ。

阪神大震災後の仮設住宅でも注目されたように、孤独死は地域コミュニティが弱った所で多発してきた。かつてのファミリー層が楽しく暮らした東京の団地のコミュニティが、今はもう機能していないとも言える。東京だけに限らない。都会はいつからこんなに冷たい存在になったのか。

他者から干渉されず個人の好みのライフスタイルを維持できるのが、都市生活の魅力ではある。わずらわしく感じる近所付き合いを避けたい気持ちも、確かにある。だが、これほど多くの孤独死を許してまで「個」の生活を重視する都市生活が、正常と言えるはずはない。

都会の「個」重視の流れはさらに加速している。防犯面からオートロックマンションが増え、個人情報保護を理由に町会名簿も作れないのが実態だ。コミュニティ維持が難しくなるばかりの現状で、孤独死を防ぐのは容易ではない。

行政も右往左往しているようだ。高齢者の孤独死では福祉施策の問題点がよく指摘される。だが、独り暮らしの人が地域の一員として大切にされるためには、住宅や生涯教育などの対策も欠かせない。コミュニティの再建や育成は、従来型の縦割り行政では効果が出ない。施策の分野を越えて手を組み、解決する意思が都市行政に欠けているのではないか。

詐欺などに遭った高齢者は、地域社会から取り残された孤独に悪徳業者がつけ込んだという面もある。コミュニティの力が弱った時、真っ先に犠牲になるのが高齢者だ。住民一人ひとりが「こんな街では快適な生活と言えない」と考え直すことから始めたい。

プライバシー保護が過度に強調される「匿名社会」も怖い。コミュニティを維持する力は近所付き合いであり、他者への関心だ。隣人の名前を知り、あいさつし、世間話をする。独り暮らしお年寄りの安否を、地域ぐるみさまざまな方法で見守る過疎地などの知恵も参考にするといい。お互いにもっと、世話を焼く場面があってもいいのではないか。

(H18.5.12 中日新聞社説HPより)

## 町会の動き（4月～7月）

### （4月）

- 4月 1日 第1回パソコン講習会開催・開講式（15名参加）
- 6日 故和田出四郎さん葬儀（金子班長通夜参列・竹林副会長葬儀参列）
- 9日 千坂校下防犯委員会（防犯委員4名出席）
- 21日 千坂校下町会連合会総会出席（会計監査受諾）
- 22日 第2回パソコン講習会開催
- 25日 千坂公民館運営審議会出席（審議委員受諾）
- 28日 ちさか地域安全パトロール隊役員会出席
- 30日 第4回定例役員会

### （5月）

- 5月 4日 町会だより 150号発行
- 12日 千坂地区社会福祉協議会通常総会出席
- 13日 第3回パソコン講習会
- 14日 千坂校下町会対抗ソフトボール大会（北部公園）
- 17日 納税協力会新規加入申込み締切・24名申込みのうち23名加入手続き
- 19日 千坂校下諸団体連絡協議会出席（会計監査受諾）
- 20日 第4回パソコン講習会
- 21日 校下一斉美化デー実施
- 22日 日赤社費納入
- 25日 金市町交差点付近歩道側溝蓋破損補修要請、即日施工完了
- 27日 荒屋団地ちさか安全パトロール隊（6名）と協議会開催
- 27日 第5回定例役員会

### （6月）

- 6月 1日 千坂校下健康推進委員会（推進委員3名出席）
- 9日 千坂校下町会連合会第1回定例会出席
- 10日 第5回パソコン講習会（高林製作所3F会議室でインターネット・メール実習）
- 11日 千坂校下町会対抗グラウンドゴルフ大会（2チーム6名参加）
- 12日 道路整備・改善の要望書提出（田中展郎市議経由金沢市長宛）
- 17日 第6回パソコン講習会
- 19日 町会だより 151号の発行
- 19日 金沢外環状道路 神谷内インター早期開通を求める署名簿提出（367名分）
- 20日 住宅火災警報器購入申込み締切（9名26個斡旋）
- 20日 ちさか地域安全パトロール隊責任者会議（中川重次さん出席）
- 23日 ルール違反ごみについての文書回覧
- 24日 第6回定例役員会

## 浴衣の配布に関するお知らせ

担当副会長 10班 小林照子

いよいよ「盆踊り」も間近になりました。

「浴衣」を配布しますので、班長さん、もしくは、浴衣を着ていただける方に練習かたがた、浴衣のサイズを合わせに来ていただきたいと思います。(なるべく、ご希望にあわせたいと思っておりますが、それぞれ枚数に限りがありますので、来ていただいた順にお渡ししますのでご了承ください。)

練習日は、17, 18日の7時から9時半になっておりますので、その日時間内にお越しください。

尚、「着付け」を依頼される方(既に依頼されている方は結構です)は、あらかじめご連絡くださいますようお願い致します。(10班小林 TEL257-2359 まで)

着付け時間 当日5時半より順番に着せていただきますので、準備をしてお待ち下さい。

着付けをしてくださる方に、ご迷惑がかからないよう、時間厳守にてお願い致します。

着付けに必要な物、腰紐2本、タオル1~2本、帯板(ボール紙代用でも可)、コーリンベルト(ゴムのベルト)1本です。

以上、宜しくお願い致します。

\*\*\*\*\*

# 狙われています 鍵の掛かっていない家!!

【県内住宅対象侵入盗のうちの無施錠率】

年次	無施錠率 (%)
H16 (年間統計)	58.3
H17 (年間統計)	61.6
H18 (上半期統計)	65

※ 住宅侵入盗の認知件数は減少しているが、無施錠率は増加傾向にある

↓

**鍵をかけていない住宅が狙われている!!**

鍵かけは  
小さな仕事  
大きな防犯

ほんの少しの外出でも  
鍵を掛けよう!!  
物陰からドロボウは  
見ているかもしれません